


校訓	友 勤 自 愛 勉 治	 <b>令和8年度</b> <b>東中だより</b> <b>第2号</b>	発行日	令和8年4月16日
教育目標	多様化の時代を生きる 心身ともにたくましい生徒の育成		発行者	伊丹市立東中学校 校長 前田 徳三

## 【新生「誓いの言葉」】

うららかな陽光が降り注ぎ、春のおやかさとやさしさを感じる四月十日、本校では229名の新生を迎え、第81回入学式を挙行することができました。

新生たちは、新しい制服に身を包みながら、緊張と期待に満ちた表情で登校してきました。その明るく輝く子どもたちの瞳に、私自身も心を照らされ、大きな喜びと元気をもらいました。本校の教職員もまた、同じ思いで新生一人ひとりを温かく迎え入れることができたと思います。

入学式では、新生代表が「誓いの言葉」を堂々と述べてくれました。その言葉には、中学校生活への希望と決意が込められており、たいへん立派なものでした。私たち教職員にとって何よりの喜びは、子どもたちの成長です。その歩みを保護者や地域の皆様と共有し、さらなる成長に向けて、互いに手を携えながら取り組んでまいりたいと存じます。今後ともご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

### 新生代表 誓いの言葉

柔らかな春の日差しが感じられるこのよき日に、私たち新生は、伊丹市立東中学校の門をくぐりました。本日はこのような立派な入学式を行っていただき、本当にありがとうございます。

私たちは新たな一步をふみ出そうとしています。新しい仲間との出会いや小学校にはなかった学校行事に胸を高鳴らせています。一方、環境の変化や勉強と部活動の両立に少し不安もあります。けれども、一日一日を大切に過ごし、充実した中学校生活を送りたいと思っています。

これからお世話になる先生方、お力をたくさん貸していただくことになると思いますが、三年間で成長した姿を見せられるよう頑張ります。ご指導よろしくお願いいたします。お父さん、お母さん、保護者の皆様、これからも温かく見守っていただけると嬉しいです。

私たちは一度しかない中学校生活を悔いのないものにするために、今何をすべきなのかを考え、勉強に、部活動に全力で取り組んでいこうと思います。そして、出会いを大切に、仲間との絆を深め、三年間でたくさんの思い出を作っていきたいです。

東中学校の生徒として、仲間とともに助け合い、全員で成長していくことをここに誓います。

令和八年四月十日

新生代表 ○○ ○○

## 【本校職員の紹介】

本年度、東中学校は、生徒数が1年生229名、2年生213名、3年生233名の計675名です。学級数は、第1学年7クラス、第2、3学年6クラス、特別支援学級（学習室）が6クラスの計25クラスです。以下の教職員で今年度、学校を運営いたします。

[個人情報保護のため割愛しています]